

平成21年ホヤ類調査結果 No. 11

平成21年10月29日

北海道立函館水産試験場 調査研究部栽培技術科

10月26・27日に渡島各地区のホタテガイ付着物調査・ホヤラーバ調査を行いました。(同日予定の森・鹿部は都合により欠測)

下記の通り、結果をお知らせ致します。

*** ザラボヤ重量は先月からほぼ横ばいです。ただし餌が増えてきましたので、これからまた成長すると考えられます。増重に注意が必要です。**

・重量やや増加・付着個体数は横ばい：落部、(八雲)

・重量・付着個体数ともに横ばい：長万部、砂原

*** 秋のラーバピークも終わりにさしかかってきたようです。**

どの地区もザラボヤラーバは少数の出現になっていました。

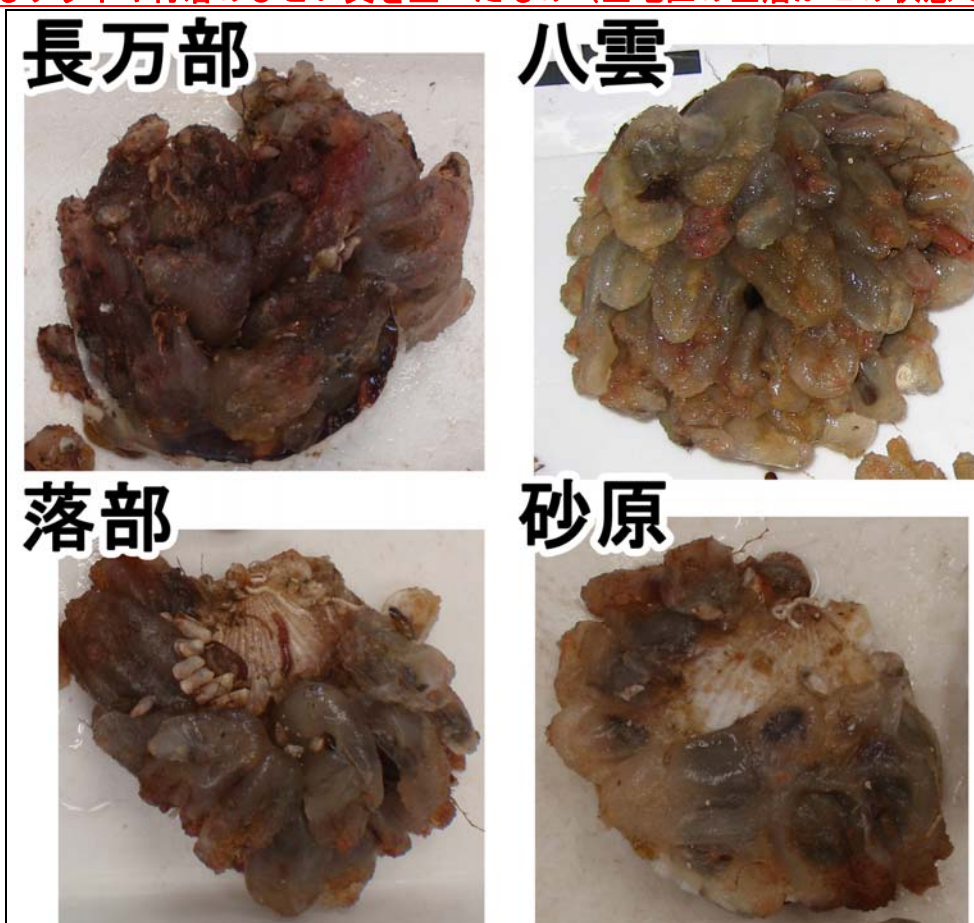
新たな付着よりも現在ホタテに付いているザラボヤへの警戒をお願いします。

1：耳吊ホタテ付着物調査結果

* 各地区の耳吊養殖ホタテ一連を、上中下の3層に分けて付着物の重さを測定した。

各地区付着物調査でのホタテの様子・耳吊ロープ上層

*** 最もザラボヤ付着のひどい貝を並べたもの(全地区の全層がこの状態ではない)**



* ホタテ(殻高8~9cm)に付着したザラボヤ、5, 6cm程に成長している

◀ 10月末付着物調査 測定データと各浜の付着の特徴 ▶

長万部 10/27 : 全層に 6cm 程のザラボヤ付着、個体数は 40 個弱

ホタテ 1 枚あたりの付着物	上層	中層	下層
<u>ザラボヤ重量</u>	<u>106 g</u>	<u>158 g</u>	<u>26 g</u>
全付着物重量	141 g	186 g	37 g
全付着物に対するザラボヤの割合	75 %	85 %	70 %
<u>ザラボヤ個体数</u>	<u>36 個体</u>	<u>34 個体</u>	<u>25 個体</u>

八雲 10/19 : 全層に 6cm 程のザラボヤが付着、個体数は 100 個程

<u>ザラボヤ重量</u>	<u>244 g</u>	<u>243 g</u>	<u>139 g</u>
全付着物重量	255 g	223 g	146 g
全付着物に対するザラボヤの割合	96 %	96 %	96 %
<u>ザラボヤ個体数</u>	<u>105 個体</u>	<u>73 個体</u>	<u>88 個体</u>

落部 10/27 : 全層に 5, 6cm 程のザラボヤが付着、個体数は 50 個前後

<u>ザラボヤ重量</u>	<u>130 g</u>	<u>104 g</u>	<u>71 g</u>
全付着物重量	149 g	109 g	75 g
全付着物に対するザラボヤの割合	87 %	96 %	93 %
<u>ザラボヤ個体数</u>	<u>47 個体</u>	<u>40 個体</u>	<u>71 個体</u>

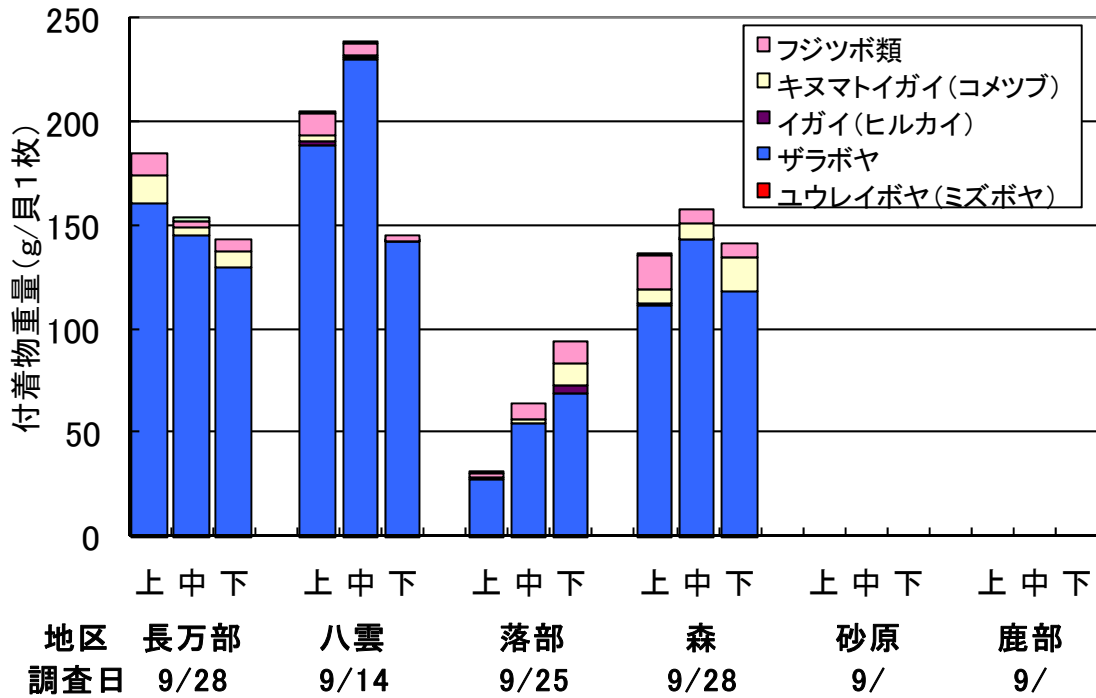
砂原 10/26 : 全層に 3~5cm 程のザラボヤが付着、個体数は 20 個程

<u>ザラボヤ重量</u>	<u>65 g</u>	<u>50 g</u>	<u>41 g</u>
全付着物重量	76 g	65 g	48 g
全付着物に対するザラボヤの割合	86 %	88 %	87 %
<u>ザラボヤ個体数</u>	<u>20 個体</u>	<u>22 個体</u>	<u>13 個体</u>

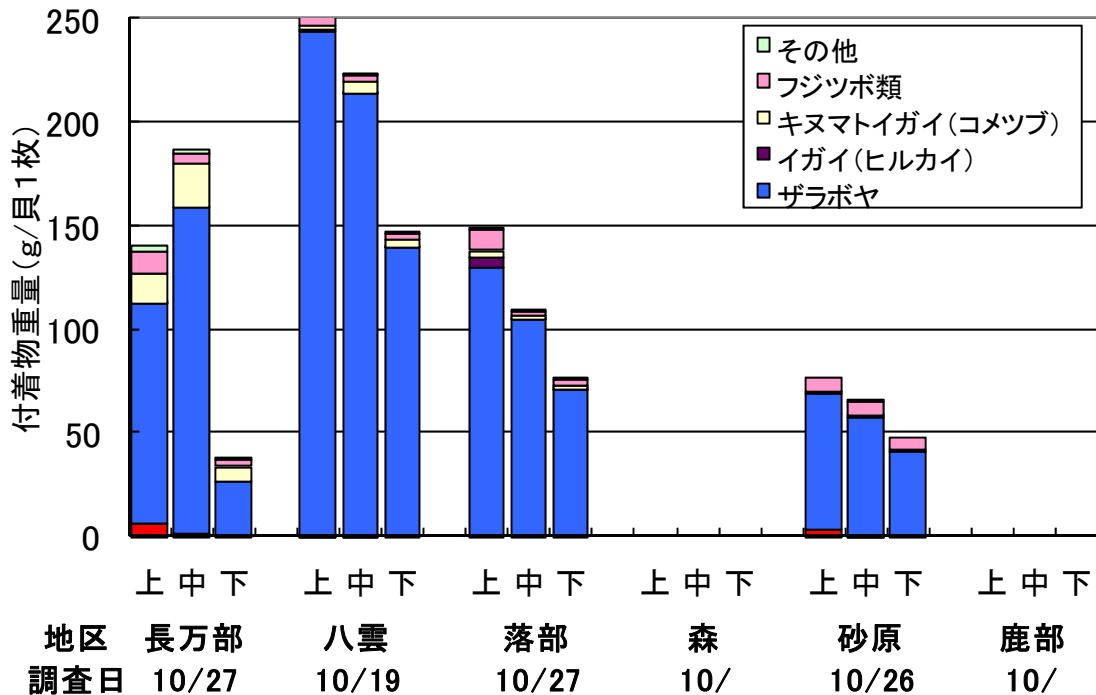
* 森・鹿部は都合により欠測

【6地区付着物調査結果、前回9月末と今回10月末の比較グラフ】

① 前回 9月末調査 (9/14~9/28)



② 今回 10月末調査 (10/19~10/27)



* ザラボヤの付着傾向 (9月調査との比較、砂原のみ8月との比較 (7号参照))

- ・ 重量は増加・個体数は横ばい : 落部・(八雲)
- ・ 重量・個体数ともに横ばい : 長万部・砂原

* 八雲は都合により10月から測定員の施設を変更したため少し付着個体数が減少したことに注意*

2：ホヤラーバ調査結果

秋のラーバピークも終わりにさしかかってきたようです。

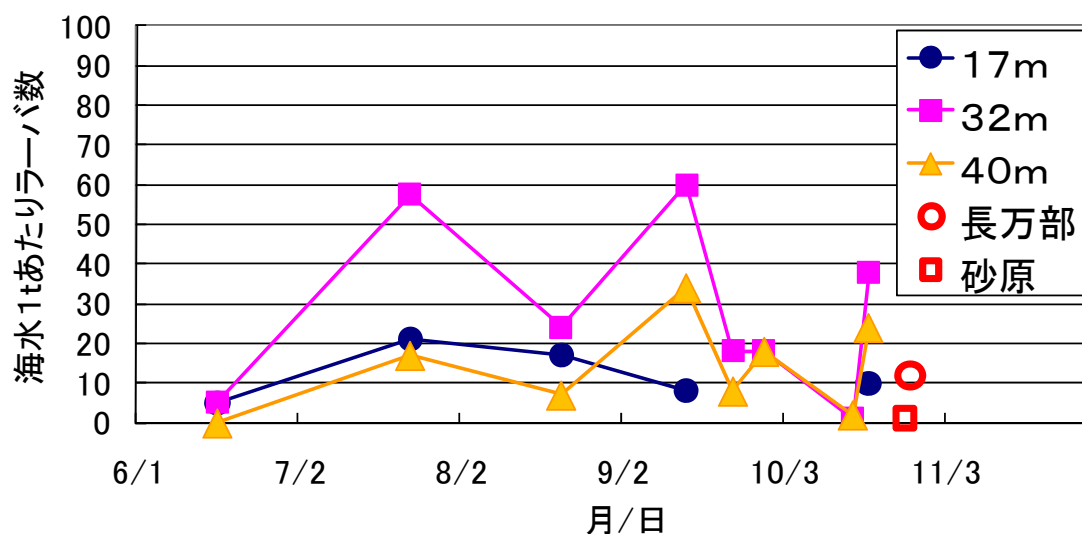
- ・長万部では1マイル沖でザラボヤが12個体出現したほかは、2,3マイル沖地点では出現しませんでした。
- ・砂原はわずか1個体のみの出現でした。

■八雲定点+10月末各地区調査結果（海水1tあたりのラーバ数）

八雲内浦・港沖 水深17m、32m、40mの3地点でラーバ採取。

長万部1マイル沖の値と砂原のデータを追加

* 落部・森・鹿部は欠測



次回は11月中旬に八雲定期調査を予定しています。

また、6地区の拡大調査は今回の10月調査で終了です。

指導所、組合、関係各地区の皆さま、ご協力ありがとうございました。

今後は引き続き八雲定点調査の結果を速報していきますのでよろしくお願い致します。

カラー版のホヤ情報原本は各組合まで送付しています。

函館水試HPでもホヤ情報を見ることができるようになりました。

【アドレス：<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/hakodate/>】

あわせて参考にして下さい。

《 10月末各地区ラーバ調査 測定データと各浜の特徴 》

八雲 10/19 : 水深 32m地点中心でザラボヤラーバが出現

海水 1 t あたりの出現数	水深 17m 地点	水深 32m 地点	水深 40m 地点
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	0	8	4
ザラボヤ	10	38	24
その他ホヤ類	2	2	0

長万部 10/27 : 港沖直線ライン 1 マイル沖のみでザラボヤラーバが出現
数はかなり減少

海水 1 t あたりの出現数	1 マイル沖	2 マイル沖	3 マイル沖
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	4	1	1
ザラボヤ	12	0	0
その他ホヤ類	0	1	0

砂原 10/26 : 港沖直線ライン ザラボヤラーバは1 個体だけ出現

海水 1 t あたりの出現数	砂原
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	0
ザラボヤ	1
その他ホヤ類	0

* 落部・森・鹿部は欠測

* 2009/10/19~10/27 10月末渡島6地区付着物調査 参考生データ詳細

	長万部			八雲(内浦)			落部		
	2009/10/27			2009/10/19			2009/10/27		
付着物の種類	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ユウレイボヤ	6.1	0.7	0.0	1	0	0	0.0	0.0	0.0
ザラボヤ	105.7	158.0	26.1	244	213	139	129.8	104.2	70.5
イガイ	0.8	0.0	0.0	1	0	0	4.4	0.1	0.1
キヌマトイガイ	13.7	20.8	7.2	2	6	4	3.5	2.3	1.8
フジツボ類他	10.9	4.9	3.7	6	3	2	10.2	2.0	2.9
その他	3.4	1.9	0.2	2	0	0	0.8	0.2	0.2
全付着重量g(全重-ホタテ)	140.6	186.3	37.1	255	223	146	148.6	108.7	75.4
3層平均値(全測定枚数)g	121.4			208			110.9		
ザラボヤの割合(重量%)	75.2	84.8	70.2	96	96	96	87.3	95.9	93.4
ザラボヤ全個体数	36	34	25	105	73	88	47	40	71

	森(尾白内)			砂原			鹿部(陸)できま		
	2009/10/			2009/10/26			2009/10/		
付着物の種類	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ユウレイボヤ				3.5	0.5	0.0			
ザラボヤ				64.8	57.2	41.2			
イガイ				0.0	0.0	0.0			
キヌマトイガイ	欠測			0.9	0.3	0.4	欠測		
フジツボ類他				6.6	6.7	5.9			
その他				0.0	0.1	0.0			
全付着重量g(全重-ホタテ)				75.8	64.7	47.5			
3層平均値(全測定枚数)g				62.7					
ザラボヤの割合(重量%)				85.5	88.4	86.7			
ザラボヤ全個体数				20	22	13			